


専門研修「保育・子育て」（第2回）

【日時】	令和3年3月8日(月)、11日(木) 9:00~17:00
【会場】	特別区職員研修所
【受講者数】	66名
【講師】	<ul style="list-style-type: none"> ・日本女子大学 家政学部 児童学科 特任教授 西 智子 氏 ・東京こども専門学校 専任講師 宍戸 千雅 氏 ・聖徳大学 短期大学部 保育科 教授 岡田 耕一 氏 ・東京家政大学 子ども学部 子ども支援学科 教授 加藤 繁美 氏
【研修内容】	<p><目的> 保育・子育て支援に関する専門知識を習得し、職務遂行能力の向上を図る。</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ①子育て支援と保育者の役割 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援の意義 ・子育て支援者としての保育者の役割 ・保護者に対する理解と支援のポイント ②あそびを通した子どもの育ちの支援 <ul style="list-style-type: none"> ・手遊びうた、歌などの実技のポイントと保育への活かし方 ・子どもの成長におけるあそびの重要性 ③子どもの発達過程の理解と保育者のかかわり方 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの年齢に応じた心と身体の発達の理解と保育者としてのかかわり方 ・子どもの心に寄り添う保育 ④保育記録の書き方と活かし方 <ul style="list-style-type: none"> ・保育記録の重要性 ・より良い実践に活かす記録 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  <p><講義の様子></p> </div>
【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者との関わりの中で実際にうまく伝わっていないと感じることがあったため、まずは傾聴の姿勢を大切に、信頼関係を築けるようにしていこうと自分の目標が明確になりました。 ○自分自身が楽しむことの大切さを改めて考えることができました。製作はあまり得意ではないのですが、ファイルを使った製作は楽しく行うことができました。 ○自分の園の子どもたちの様子を思い浮かべながら発達過程を学ぶことで、より理解を深めることができました。 ○日頃の日誌も、子どもの仕草・行動・言葉を中心に私たち自身が心を動かされたことを記録し、保護者にも伝え、子どもの成長を一緒に喜び、自分の反省にも活かして自分の直感的応答力を高めていきたいと思えます。